

前回の推進協議会の主な意見
(議事要旨抜粋)

日時：令和4年8月1日(月) 11:10～12:00

場所：愛知県自治センター6階 災害対策本部室

出席構成員：

愛知県知事、豊田市長、東海農政局長、中部経済産業局長、中部地方整備局河川部長、中部地方環境事務所長、愛知県商工会議所連合会事務局長、中部経済連合会常務理事、東京大学 池内幸司教授、一橋大学 山内弘隆名誉教授

○議題

- ・矢作川CN推進協議会規約(案)について承認。
- ・4つの分科会が当面優先して取り組む施策(優先施策)について承認。

○意見交換

- ・矢作川CNプロジェクト全般について
 - 今回のプロジェクトは大いに期待している。
 - 流域単位で各機関が相互に補完し合えば、個別の取組では解決しなかった問題が解ける可能性がある。
 - 他地域でのモデルになっていくのではないかと期待している。
- ・各施策の検討について
 - 再生可能エネルギーがその流域の公共施設などを通して地域住民に還元され、住民が恩恵を実感できることでカーボンニュートラルに向けた取組意識の向上につながると良い。
 - ダムの高度利用は大きな効果が期待できる。具体的な手法を構築していくことを期待している。
 - 山は手を入れることによってCO₂の吸収量を増加させるだけにとどまらず、災害の防止に役立ち、山の暮らしを守ることができる。
 - カーボンニュートラルとともに矢作川流域における水循環・水供給のレジリエンスの確保、治水などの課題も検討することが望まれる。
 - プロジェクトの成果を発信し、企業の活動の輪が広がることを期待。